



学校だより NO. 957
 令和6年 1月24日
 帯広市立明和小学校
 文責 校長 新川 和範

明るく豊かな心をもつ子ども 和やかで思いやりのある子ども のびのびとよく考える子ども こん気よくがんばれる子ども

2学期の学校評価について

2学期末に保護者の皆様、児童、職員それぞれに対して学校評価（アンケート）を実施いたしました。ご多忙の中、ご協力いただきました保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。今回は、数値でご回答いただきました項目につきまして、お知らせいたします。

1. 保護者アンケートの結果について

保護者アンケートにつきましては、以下の表の通りの結果となりました。

<保護者アンケート結果>

保護者に対する質問	1学期	2学期	差
お父さんは、授業がわかりやすいと言っている。	3.6	3.7	↑0.1
お父さんは、読む、書く、漢字、計算が身に付いてきている。	3.6	3.7	↑0.1
先生たちは、お父さんを理解し、良さを認め、やる気を引き出している。	3.7	3.8	↑0.1
先生たちは、お父さんの学力を良く把握し、個に応じた指導を行っている。	3.7	4.2	↑0.5
お父さんはご家庭で、自ら計画を立て家庭学習や宿題に取り組んでいる。	2.9	2.9	±0
学校の教育活動で、お父さんの考えが深まったり広がったりしていると感じる。	3.7	3.6	↓0.1
学習で困っているときには、先生に相談していると感じる。	3.3	3.3	±0
朝読書や朝学習を通じて、豊かな情操を育んだり、学習の定着が進んでいると感じる。	3.1	3.2	↑0.1
道徳の学習を通じて、友だちと考えを交流し合い、自分の考えを深めているように感じる。	3.4	3.6	↑0.2
お父さんは、挨拶や返事ができていると感じる。	3.6	3.8	↑0.2
体育の授業では、お父さんが体をたくさん動かし、汗をかく運動をしていると感じる。	4	3.9	↓0.1
先生たちは、児童同士のトラブルやお父さんの悩みに向き合い、適切に対応していると感じる。	3.7	3.8	↑0.1
給食では、何でも一口以上食べるようにしている。	4.1	4	↓0.1
学校は、学校だよりやホームページ、学級通信などで、目標や方針、教育活動の様子についてしっかり伝えている。	4	4	±0
学校は、教室環境や校内の環境整備を進め安全・安心の確保に配慮するとともに、健康や安全に対する指導が適切に行われている。	4	3.7	↓0.3
お父さんは、楽しく学校へ通っている。	3.9	4	↑0.1
朝登校時に笑顔で送り出したり、帰宅時に優しく迎えたりするよう、心がけている。	4.1	4.2	↑0.1
学校は授業参観や各行事等で、活動の様子を公開したり、懇談や面談等で要望や意見を取り入れている。	3.9	3.9	±0
学校や先生たちは、子ども達からの相談や要望に適切に対応するなど、期待と信頼に込んでいると感じる。	3.7	3.7	±0
学校や先生たちは、保護者からの相談や要望や意見に適切に対応するなど、期待と信頼に込んでいると感じる。	3.8	3.8	±0

1学期の保護者アンケートに引き続き、いただいた回答からは、学校や職員に対して、1学期に比べ2学期の評価がより高くなって

いることから、引き続き高評価をいただいていると受け止めております。

3学期の登校日は、残り40日あまりとなりましたが、引き続き、お子さんのより良い成長を目指して、職員一同最善を尽くしてまいりますと考えております。

2. 保護、児童、教職員三者の結果について

2学期における三者のアンケート結果は、以下の通りです。

<保護者と児童、教職員の結果を並べたもの>

児童に対する質問	保護者回答平均	児童回答平均	職員回答平均
毎日の学習は、わかりやすい	3.6	3.9	4.0
音読や漢字、計算などができるようになってきている	3.6	4.0	3.9
家では自分で計画を立てて勉強している	2.9	3.9	3.5
授業では、友だちの意見を聞いて自分の考えを深めたり広げたりすることができている	3.7	3.6	3.8
先生は、学習でわからないところを相談すると丁寧に教えてくれる	3.3	3.9	3.9
朝読書や朝学習は、大切な活動だと思う	3.2	3.9	3.4
道徳の時間では、友だちと考えを交流し合い、自分の考えを深めている	3.6	3.8	3.5
元気に挨拶や返事することに心がけている	3.8	3.9	4.2
体育の授業では、たくさん体を動かしている	3.9	4.3	3.6
先生方は、友だちとのトラブルや自分の悩みの相談にのってくれている	3.8	4.0	3.8
給食では、何でも一口以上食べるようにしている	4.0	4.1	3.8
おたよりには、学校や学級の出来事や自分たちに必要なことがしっかり書かれている	4.0	4.0	4.0
学校はきれいで安全なところだと思う	3.7	3.8	4.0
学校に行くのが楽しい	4.0	3.5	4.1

1学期のアンケートと同様に、三者の結果の平均には、同様な数値の傾向が見られました。このことは、三者の考えている現在の成果と課題には、大方、大きな違いがないということがわかります。ただし、「家では自分で計画を立てて勉強している」の項目に関しては、保護者の意識と児童の意識には大きな差が生じていることから、ご家庭での対話が必要かと感じております。1年のまとめとなるこの機会に、改めてお子様とお話しになるようお願いいたします。以上ご不明な点等ございましたら学校までお知らせください。

バイオレットライトを浴びよう!!～帯広市学校保健会 第42回医学講演会より～

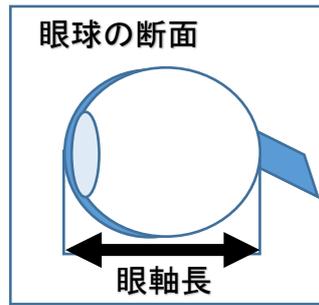
1月18日(木)にとかちプラザにて、キノシタ眼科院長 木下平次郎先生を講師にお迎えして「ICT時代における視力低下対策～子どもたちの目を守るために～」と題し、帯広市学校保健会第42回医学講演会が開催されました。

木下先生は、①近視についての世界的な現状について、②近視が進行するメカニズムについて、③デジタルが近視に及ぼす影響と世界の流れについて、大変わかりやすく説明してくださいました。

近視の進行については、低年齢になるほど早いため、3歳未満では、デジタル機器をできる限り使用しないことや3、4歳では1時間以内というWHOのガイドラインを守ることが大切だとお話しになりました。合わせてデジタル機器の使用は、眼のみならず発達や睡眠の質、肥満などにも影響があると説明してくださいました。

また小学生段階においては、ICT教育が推進されていることを踏まえ、学習以外にはデジタル機器を使用しないという配慮が必要であることもお話しになりました。

近眼とは、眼球の長さ(眼軸長)が長くなり(眼球の奥行きが深くなる)ピントの位置がずれてしまうことをいいます(右上図)。



いったん眼軸長が伸びてしまうと元にもどすことはできないこと、近視が進行すると、最悪の場合、失明する危険もあるとのことでした。

大変怖い話をされた後、少しでも近視の進行を抑えるための対策についてお話しになりました。

その1つに「今すぐにでもできる効果的な対策は、屋外活動を増やすことである」という研究報告について紹介されました。最近の研究で、屋外活動でバイオレットライトを浴びると、眼軸長が伸びるのをおさえる効果が見られることがわかったそうです。

このバイオレットライトは、LED等の人工照明にはほぼ含まれていないことや室内には入ってこないこともわかっているそうです。

屋外活動の目安は120～150分。外で遊んだり、出かけたりすることは、眼にとっても良いそうです。

改めて、ご家庭でのデジタル機器の使用時間や屋外での積極的な活動について、お子さんとお話しになり、ご家庭のきまりを作られると良いのではないのでしょうか。

2月の行事予定

日	曜	学校行事等
1	木	交通安全指導 校務運営委員会 所員全体研修
2	金	帯教研2月一斉部会
3	土	
4	日	
5	月	職員会議⑭(年度末反省) ST週⑬ 和っ子クラブ
6	火	校長会議・研修会 給食費納入日
7	水	新1年生体験入学(3校時) 学年研修 給食費納入日
8	木	十勝教育研究所研究発表大会 教頭会議研修会 知・合同スキー・そり学習
9	金	職員会議⑮(年度末反省②) メンター研修(予備)
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	児童会⑩
14	水	学年研修 指導の重点説明会(保健福祉センター)
15	木	児童会役員選挙 中学校入学説明会(13:30～15:10)

日	曜	学校行事等
16	金	研究所概要説明会
17	土	和っ子クラブ
18	日	
19	月	研修会議⑫
20	火	5年交連協お守り作り(2・3校時)
21	水	学年研修
22	木	研究所運営委員会 市P連臨時総会
23	金	天皇誕生日 愛国小120周年式典
24	土	
25	日	
26	月	ST週⑭
27	火	校長会役員研修会 分掌会議
28	水	参観日(5・6年) 学年研修
29	木	参観日(1・3年・ほがらか) 給食費口座振替日 月末統計

※変更等ありましたら、改めてお知らせいたします。